

教員数及び学位保有状況

(食物栄養学科)

職 位	学 位	29歳 以下	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70歳 以上	合 計
教 授 4 人	博 士	人	人	人	1	2	人	人	3
	修 士						1		1
	学 士								0
	短期大学士								0
	その他								0
准教授 5 人	博 士		1	2					3
	修 士			2					2
	学 士								0
	短期大学士								0
	その他								0
講 師 1 人	博 士								0
	修 士					1			1
	学 士								0
	短期大学士								0
	その他								0
助 教 0 人	博 士								0
	修 士								0
	学 士								0
	短期大学士								0
	その他								0
助 手 0 人	博 士								0
	修 士								0
	学 士								0
	短期大学士								0
	その他								0
合 計 10 人	博 士	0	1	2	1	2	0	0	6
	修 士	0	0	2	0	1	1	0	4
	学 士	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期大学士	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0

※年齢は、令和8年5月1日現在における満年齢

教員紹介

学科・職名	食物栄養学科・教授		フリガナ	タケチ ヒロユキ
役職	教育研究部長・学科長・専攻科長		氏名	竹内 弘幸
経歴	学歴			
	静岡大学 農学部農芸化学科 卒業（農学士） 静岡大学大学院 農学研究科 修了（農学修士） 博士（農学）			
経歴	職歴			
	日清オイリオグループ株式会社 富山短期大学 食物栄養学科			
所属学会	日本栄養改善学会、日本栄養・食糧学会、日本肥満学会、日本臨床栄養学会、日本農芸化学会、日本油化学会			
現在の社会活動	日本栄養改善学会 評議員 日本栄養改善学会北陸支部 幹事 日本栄養・食糧学会 参事・代議員 全国栄養士養成施設協会 栄養士実力認定試験委員 富山県衛生研究所研究評価 外部評価委員 砺波市食育推進会議 会長			
専門分野	食品学 脂質栄養学			
研究テーマ	トランス脂肪酸の栄養的評価、脂肪の摂取と生活習慣病			
職務上に関する資格・免許				
	著書、論文等の名称（過去10年以内）	単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
(著書)	1. 食品科学シリーズNEXT 食品加工・保蔵学	共著	2017.7	講談社
	2. 食品機能性脂質の基礎と応用	共著	2018.5	CMC出版
	3. 食品科学シリーズNEXT 食品学総論第5版	共著	2026.1	講談社
	4. 食品科学シリーズNEXT 食品学各論第5版	共著	2026.3	講談社
	1. Supplementation with trans fatty acid at 1% energy did not increase serum cholesterol irrespective of the obesity-related genotypes in healthy adult Japanese	共著	2018.4	Asia Pacific Journal of Clinical Nutrition
	2. Differential Effect of Fat Intake on Blood Pressure in Healthy Japanese Women with and without the Variant of Fat Mass and Obesity-Associated Gene	共著	2022.1	Journal of Oleo Science
	3. 要支援および要介護高齢者におけるリハビリテーション開始前の体脂肪とリハビリテーション後の筋量変化との関連	共著	2023.3	富山短期大学紀要
	4. Relationship between Saturated Fatty Acid Intake and Blood Pressure in Healthy Japanese Women with the Fat Mass and Obesity-Associated Gene Variant	共著	2023.6	Journal of Oleo Science
	5. Prediction of Fatty Acid Intake from Serum Fatty Acid Levels Using Machine Learning Technique in Women Living in Toyama Prefecture	共著	2024.1	Journal of Oleo Science
	6. 植物油脂及びマーガリン類に含まれるトランス脂肪酸量と脂肪酸組成との関連 - 機械学習を用いた分析 -	共著	2025.1	栄養学雑誌
(その他)	1. 日本栄養・食糧学会 奨励賞	単	2003.5	日本栄養・食糧学会
	2. 第66回日本栄養改善学会学術総会 会長	単	2019.9	日本栄養改善学会
	3. 日本栄養改善学会 功労賞	単	2021.9	日本栄養改善学会
	4. 栄養関係功労者厚生労働大臣表彰	単	2025.1	厚生労働省
	5. ホタルイカの健康機能性について（特集）	単	2017.8	JATAFF ジャーナル
	6. テーラーメイド脂質栄養学の確立を目指した遺伝子多型と脂質摂取との相互作用の解明（代表）	共	2016.4- 2019.3	科研費基盤研究（C）
	7. 体内吸収性マイクロプラスチックの健康リスク：食品成分との相互作用を含めた検討（代表）	共	2019.4- 2024.3	科研費基盤研究（C）

教員紹介

学科・職名	食物栄養学科・特任教授	フリガナ	オオタユミコ	
役職	副学科長	氏名	太田裕美子	
経歴	学歴			
	佐伯栄養学校管理栄養士特例科卒業 人間総合科学大学大学院人間総合科学研究科心身健康科学専攻修士課程修了（心身健康科学）			
	職歴			
富山県教育職員（栄養教諭・学校栄養職員・県教委指導主事） 富山短期大学食物栄養学科				
所属学会	日本栄養改善学会・日本給食経営管理学会・日本心身健康科学会			
現在の社会活動	富山県食育推進会議委員 富山県アレルギー疾患医療連絡協議会委員			
専門分野	食育、栄養教育、給食管理、衛生管理			
研究テーマ	栄養教諭育成に関する指導、集団給食における栄養管理及び衛生管理			
職務上に関する資格・免許	栄養教諭（Ⅰ）、管理栄養士、栄養士			
著書、論文等の名称（過去10年以内）		単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
(著書)	1. よくわかる栄養教諭—食育の基礎知識—第2版	共	2016.4	同文書院
	2. 栄養教諭のための教職実践演習・栄養教育実習ノート	共	2021.2	学建書院
	3. 富山の食と日本海	共	2025.8	桂書房
(学術論文)	Takeuchi H, Sakai S, Takahashi A, Ejiri M, Matsui M, Oota Y. Prediction of Fatty Acid Intake from Serum Fatty Acid Levels Using Machine Learning Technique in Women Living in Toyama Prefecture.	共	2024.10	J Oleo Sci;73(10):1311-1318. doi: 10.5650/jos.ess24119.
(その他)	<発表>			
	1. 丈夫な体をつくろうと努力する子どもとともに	共	2016.9	日本栄養改善学会学術総会講演要旨集
	2. 学校給食における衛生管理手法の周知と食中毒発生の減少との関連性の検証（1）	共	2019.11	日本給食経営管理学会学術総会講演要旨集
	3. 学校給食における衛生管理手法の周知と食中毒発生の減少との関連性の検証（2）	共	2019.11	日本給食経営管理学会学術総会講演要旨集
	4. 学校給食における衛生管理手法の周知と食中毒発生の減少との関連性の検証～調理場運営方式の相違から	共	2020.9	日本栄養改善学会学術総会講演要旨集
	5. 学校給食における衛生管理手法の周知と食中毒発生の減少との関連性の検証～職種による比較検討を通して～	共	2021.10	日本栄養改善学会学術総会講演要旨集
	6. 学校給食における飽和脂肪酸量とトランス脂肪酸量 <実践報告>	共	2022.9	日本栄養改善学会学術総会講演要旨集
1. コロナ禍における給食管理校外実習について（実践報告）	単	2022.3	富山短期大学紀要第58巻	

教員紹介

学科・職名	食物栄養学科・教授	フリガナ	ヤスジマ マナミ	
役職		氏名	安嶋まなみ	
経歴	学歴			
	上越教育大学大学院 学校教育専攻科 修士課程 教科・領域教育専攻 修士(教育学) 石川県立大学大学院 博士後期課程 生物資源環境学専攻科 博士(生物資源環境学)			
	職歴			
	石川県公立学校 栄養教諭 金沢学院短期大学 食物栄養学科 富山短期大学 食物栄養学科			
所属学会	日本食育学会 日本栄養改善学会 日本栄養士会			
現在の社会活動				
専門分野	食育 栄養教育 食文化			
研究テーマ	家庭と学校の食育 栄養教諭 食文化の継承			
職務上に関する資格・免許	管理栄養士 栄養教諭(専修) 日本栄養士会災害支援チームリーダー			
著書、論文等の名称(過去10年以内)		単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
(著書)	1. 栄養教育論 2. 三訂栄養教育・指導実習	共著 共著	2024. 4 2025. 4	(株)学建書院 (株)建帛社
(学術論文)	1. 児童・生徒の学校給食の食べ残しに関連する生活習慣の検討 2. 学校給食における食材の国産比率の推計 3. 大人の食意識と小・中学生期の食育の関係に関する考察 4. 親から見た子どもの食習慣に関連する家庭環境の検討 5. 現代日本の食育政策の方針と現実の乖離に関する研究 6. 輪島の朝粥講の継承に関する研究 第1報 献立資料の分析	単著 共著 共著 共著 単著 単著	2021. 7 2021. 12 2022. 3 2023. 1 2024. 3 2025. 3	日本食育学会誌 農業経済研究 石川県立大学研究紀要 日本食育学会誌 石川県立大学学位論文 富山短期大学研究紀要
(その他)	1. 全国学校給食甲子園決勝大会入賞 2. 栄養学科大学生等による高校生への食育授業 3. 石川県学校給食功労者表彰 4. 学術大会発表賞受賞 5. 食育に関する連携事業講師 6. 食育に関する連携事業講師 7. つながる食育推進事業 推進委員 8. 大学生・短期大学生による食育メッセージ発信事業		2011. 1 2017～2024 2011. 8 2017. 3 2018. 8 2018. 9 2019. 8～2 2022～2024	全国学校給食甲子園実行委員会 石川県健康福祉部 財団法人石川県学校給食会 日本学校保健学会 石川県野々市市健康福祉部 石川県野々市市健康福祉部 石川県七尾市(文部科学省事業) 石川県健康福祉部

教員紹介

学科・職名	食物栄養学科・教授 専攻科食物栄養専攻・教授		フリガナ	イトウ ヨコ
役職			氏名	伊藤 陽子
経歴	学歴			
	日本大学短期大学部専攻科食物栄養専攻 修了（栄養学士） 大妻女子大学大学院人間文化研究科人間生活科学専攻修士課程 修了（生活科学修士） 大妻女子大学大学院人間文化研究科人間生活科学専攻博士後期課程 修了（生活科学博士）			
経歴	職歴			
	神山復生会神山復生病院 栄養課 管理栄養士 日本大学短期大学部食物栄養学科／専攻科食物栄養専攻 非常勤講師 山梨学院大学健康栄養学部管理栄養学科 講師 山梨学院大学健康栄養学部管理栄養学科 准教授 富山短期大学食物栄養学科／専攻科食物栄養専攻 准教授 富山短期大学食物栄養学科／専攻科食物栄養専攻 教授			
所属学会	日本栄養治療学会 日本摂食嚥下リハビリテーション学会 日本サルコペニア・フレイル学会 日本健康体力栄養学会 日本障害者歯科学会 日本栄養改善学会			
現在の社会活動	令和6年4月 富山県薬剤師会倫理審査委員会 委員			
専門分野	臨床栄養学 高齢者			
研究テーマ	摂食嚥下 カリウム摂取量の自己評価方法 在宅高齢者の栄養評価			
職務上に関する資格・免許	栄養士 管理栄養士 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士 日本栄養士会災害支援チームリーダー資格			
著書、論文等の名称（過去10年以内）			単著 共著	発行又は 発表の年月
発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称				
(著書)	1. 『最新 臨床栄養学 第4版 栄養治療の基礎と実際』 2. 『臨床栄養学 テキストブックシリーズ 栄養治療の基礎と実際』	共著 共著	2021年7月 2025年4月	株式会社 光生館 第一出版株式会社
(学術論文)	1. 地域在住高齢者の健康観に関する一考察 2. 歯科医師と栄養士との協働意識に対する実態調査 3. ところみ調整食品の添加および食形態の違いが食後血糖上昇へ与える影響	共著 共著 共著	2018年12月 2019年6月 2025年3月	日本健康体力栄養学会誌 第22巻第1号 1-8頁 日本障害者歯科学会誌 第40巻第2号 200-208頁 富山短期大学紀要 第61巻 23-32頁
(その他)	<発表> 1. 自立した地域在住高齢者の栄養評価と健康および栄養に対する意識の関連性の検討 2. 高齢者への健康教育のための健康観の検討 3. 高齢者の健康観および低栄養予防に関する意識調査～前期高齢者と後期高齢者における比較検討～ 4. 歯科領域における栄養士・管理栄養士の協働実態に関する調査 5. 歯科医院外来受診患者における栄養関連ニーズ調査 6. 地域在住高齢者のSOC（首尾一貫感覚）と食意識・食行動・および栄養状態との関連性の検討 7. 人生の最終段階の食事や栄養の摂り方の意思表示に関する調査 8. 白飯のポーションサイズの違いが食後血糖上昇へ与える影響 第3報 9. 富山県の若年者の昆布摂取に関する調査 10. カリウム摂取量自己評価のためのKチェックシートの開発～Kチェックシートの作成と妥当性の検討～ <講演> 1. 若年女性のやせが現在、そして未来に与える影響について考える <受賞> 1. 第24回 日本健康体力栄養学会大会 学術奨励賞	共著 単著 単著 共著 共著 共著 共著 共著 単著 共著	2014年3月 2017年3月 2017年3月 2019年2月 2019年9月 2023年3月 2023年3月 2025年1月 2025年2月 2025年9月	第33回 食事療法学会（長崎） 第36回 食事療法学会（高知） 第24回 日本健康体力栄養学会大会（東京） 第34回 日本静脈経腸栄養学会学術集会（東京） 第25回 日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会（新潟） 第30回 日本健康体力栄養学会大会（神戸） 第30回 日本健康体力栄養学会大会（神戸） 第28回 日本病態栄養学会年次学術集会（京都） 第20回 日本栄養改善学会北陸支部学術総会（富山） 第72回 日本栄養改善学会学術総会（東京） 富山県歯科医師会・栄養士会合同研修会 日本健康体力栄養学会

教員紹介

学科・職名	食物栄養学科・専攻科食物栄養専攻・准教授	フリガナ	オオモリ アキラ	
役職	教育研究部次長・総合学務センター次長・地域連携センター長	氏名	大森 聡	
経歴	学歴			
	川崎医療福祉大学 医療技術学部臨床栄養学科 卒業 学士（臨床栄養学）			
	川崎医療福祉大学大学院 医療技術学研究科 修了 修士（臨床栄養学）			
	職歴			
	学校法人 富山国際学園 富山短期大学	食物栄養学科・専攻科食物栄養専攻	助手	
学校法人 富山国際学園 富山短期大学	食物栄養学科・専攻科食物栄養専攻	助教		
学校法人 富山国際学園 富山短期大学	食物栄養学科・専攻科食物栄養専攻	講師		
学校法人 富山国際学園 富山短期大学	食物栄養学科・専攻科食物栄養専攻	准教授		
所属学会	日本栄養・食糧学会、日本栄養改善学会、日本病態栄養学会、日本未病学会			
現在の社会活動	日本栄養改善学会 評議員 北陸支部庶務幹事			
専門分野	応用栄養学、病態栄養学			
研究テーマ	食物の摂取と食後血糖上昇抑制			
職務上に関する資格・免許	管理栄養士、栄養士、エコクッキング指導者資格、日本栄養士会災害支援チームリーダー資格			
著書、論文等の名称（過去10年以内）		単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
(著書)	1. めざせ栄養士・管理栄養士！まずはここからナビゲーション	共著	2014.1	第一出版
	2. Nブックス給食の運営―栄養管理・経営管理―	共著	2017.9	建帛社
	3. サクセスフル食物と栄養学基礎シリーズ 9 応用栄養学	共著	2024.3	学文社
	4. スタンダード人間栄養学 これからの応用栄養学演習・実習	共著	2025.3	朝倉書店
(学術論文)	1. Radiation dose rates now and in the future for residents ighboring restricted areas of the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant	共著	2014.2	Proceedings of the National Academy of Sciences of the United Stats of America
	2. Little effect of supplementation with 0.6% energy trans fatty acids on serum cholesterol levels in adult Japanese women	共著	2015.1	Journal of Nutritional Science and Vitaminology
	3. 日本人成人女性におけるランス脂肪酸摂取量の現状	共著	2016.4	栄養学雑誌
	4. Effects of vitamin C and E on toxic action of alcohol on partial hepatectomy-induced liver regeneration in rats	共著	2018.7	Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition
	5. 若年女性における呉羽梨摂取の時刻およびタイミングが食後血糖上昇に及ぼす影響	単著	2020.3	富山短期大学紀要
	6. Differential Effect of Fat Intake on Blood Pressure in Healthy Japanese Women with and without the Variant of Fat Mass and Obesity-Associated Gene	共著	2022.9	Journal of Oleo Science
	7. とろみ調整食品の添加および食形態の違いが食後血糖上昇へ与える影響	共著	2025.3	富山短期大学紀要
(その他)	<講演>			
	1. 日本人の食事摂取基準2025について		2025.5	富山県保健所等給食研究会
	2. 高校生の食事と栄養～未来を育む健康習慣～		2025.6	富山県高等学校定時制学校給食研究会
	3. 年齢に応じた食べ方を考える～行動栄養学の視点から～		2025.8	小矢部市健康福祉課
	4. 健康寿命を延ばすための食生活について		2025.9.11	公益財団法人富山市スポーツ協会
	5. 日本人の食事摂取基準(2025年版)		2025.12	高岡圏域病院・施設給食研究会
	6. 生活習慣病の現状と食生活		2025.12	富山県いずみ高等学校富山県特別招聘事業
7. 食が支える健康づくり～ライフステージに応じた支援のポイント～		2026.1	小矢部市健康福祉課	

教員紹介

学科・職名	食物栄養学科・准教授	フリガナ	フジタ キョウスケ	
役職	副専攻科長	氏名	藤田 恭輔	
経歴	学歴			
	富山大学 薬学部 薬科学科 卒業 学士(薬学)			
	富山大学大学院 医学薬学教育部 修士課程 薬科学専攻 修了 修士(薬学)			
	富山大学大学院 医学薬学教育部 博士課程 生命薬科学専攻 修了 博士(薬学)			
経歴	職歴			
	富山大学 和漢医薬学総合研究所 助教			
	富山短期大学 食物栄養学科 講師			
	富山短期大学 食物栄養学科 准教授 富山短期大学 専攻科食物栄養専攻 副専攻科長			
所属学会	日本栄養改善学会、日本薬学会、日本生化学会、和漢医薬学会			
現在の社会活動	富山やくぜん認定委員会 委員長 富山やくぜん普及推進会議 座長 日本栄養改善学会 評議員 日本栄養改善学会北陸支部 幹事 日本生化学会北陸支部 幹事			
専門分野	生化学 基礎栄養学 和漢医薬学			
研究テーマ	サルコペニアと栄養 エゴマの健康機能 薬膳の機能性評価			
職務上に関する資格・免許	薬剤師			
著書、論文等の名称(過去10年以内)		単著 共著	発行 又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は 発表学会等の名称
著書	生理学用語ハンドブック	共著	2024.3	丸善出版
学術論文	1. Changes in liver lipidomics associated with sodium cholate - induced liver injury and its prevention by boiogito, a Japanese herbal medicine, in mice.	共著	2015.9	Trad. & Kampo Med. 3巻 pp. 9-19
	2. Ursodeoxycholic Acid Suppresses Lipogenesis in Mouse Liver: Possible Role of the Decrease in β -Muricholic Acid, a Farnesoid X Receptor Antagonist.	共著	2017.4	Lipids 52巻 pp. 335-344
	3. Ameliorative effect of animal bile preparations on dextran sulfate sodium - induced colitis in mice.	共著	2018.10	Traditional & Kampo Medicine 5巻 pp.67-74
	4. Crosstalk between Na^+ , K^+ -ATPase and a volume-regulated anion channel in membrane microdomains of human cancer cellst.	共著	2018.11	Biochimica et Biophysica Acta (BBA)-Molecular Basis of Disease 1864巻 pp. 3792-3804
	5. Boiogito prevents dietary lithocholic acid (LCA) - induced cholestatic liver injury through the suppression of intestinal LCA absorption.	共著	2019.3	Traditional & Kampo Medicine 6巻 2号 pp. 71-78
	6. エゴマ葉の胆汁酸吸着能の検証	単著	2020.3	富山短期大学紀要 56巻 pp. 119 - 122
	7. Hyodeoxycholic Acid (HDCA) Prevents Development of Dextran Sulfate Sodium (DSS)-Induced Colitis in Mice: Possible Role of Synergism between DSS and HDCA in Increasing Fecal Bile Acid Levels	共著	2022.1	Biological and Pharmaceutical Bulletin 45巻 10号 pp.1503-1509
	8. 短期大学生の薬膳に関するイメージ調査	単著	2023.3	富山短期大学紀要 59号 pp.12-18
	9. 富山県短期大学生の県内産食材認知度調査 薬膳の実践をめざして	単著	2025.3	富山短期大学紀要第61巻 P.1-11
	10. 短大生における親から受けた食育と 家族機能および親子の信頼感との関係性	共著	2025.3	富山短期大学紀要第61巻 P.12-22
その他	1. 和漢医薬学会奨励賞 受賞	単	2018.9	和漢医薬学会
	2. 廃用性筋萎縮に対する α -リノレン酸の予防・治療効果の解明(科学研究費助成事業、基盤研究(C))	単	2023.4	日本学術振興会

教員紹介

学科・職名	食物栄養学科・准教授	フリガナ	カワグチ マサフミ	
役職	教務委員	氏名	川口 将史	
経歴	学歴			
	京都工芸繊維大学 繊維学部 応用生物学科 卒業 (学士) 京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科 応用生物学専攻 博士前期課程 修了 (修士(農学)) 大阪大学 大学院医学研究科 情報伝達医学専攻 博士後期課程 修了 (博士(医学))			
	職歴			
富山大学 学術研究部医学系 解剖学 助教 富山短期大学 食物栄養学科 准教授 (現在に至る)				
所属学会	日本動物学会、日本神経科学学会、日本解剖学会、日本発生生物学会、日本進化学会、日本栄養改善			
現在の社会活動	富山大学 医学部医学科 解剖学実習 非常勤講師			
専門分野	神経解剖学 行動生態学			
研究テーマ	魚類の求愛行動			
職務上に関する資格・免許	死体解剖資格 (資格番号9760、令和2年12月、厚生労働省)			
著書、論文等の名称 (過去10年以内)		単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
(著書)				
(学術論文)	1. Involvement of Slit-Robo signaling in the development of the posterior commissure and concomitant swimming behavior in <i>Xenopus laevis</i> .	共著	平成27年8月	Zoological Letters 2015年1巻 pp. 28
	2. 統合型カリキュラムにおける能動的学修：解剖学実習を活用した展開	共著	平成28年12月	医学教育 47巻 pp. 343-351
	3. An evolutionary hypothesis of binary opposition in functional incompatibility about habenular asymmetry in vertebrates.	共著	平成29年1月	Frontiers in Neuroscience 10巻 pp. 595
	4. Expression patterns of Sema3A in developing amniote limb: With reference to the diversification of peripheral nerve innervation.	共著	平成29年5月	Development, Growth & Differentiation 59巻 pp. 270-285
	5. Nervous system disruption and swimming abnormality in early-hatched pufferfish (<i>Takifugu niphobles</i>) larvae caused by pyrene is independent of aryl hydrocarbon receptors.	共著	平成29年11月	Marine Pollution Bulletin 124巻 pp. 792-797
	6. 解剖学における授業内外の学修の組織化；反転授業の効果と課題	共著	平成30年3月	Toyama Medical Journal 28巻 pp. 6-16 (第一著者)
	7. Atlas of the telencephalon based on cytoarchitecture, neurochemical markers, and gene expressions in <i>Rhinogobius flumineus</i> (Mizuno, 1960).	共著	平成31年1月	The Journal of Comparative Neurology 527巻 pp. 874-900 (第一著者)
	8. Afferent and efferent connections of the nucleus prethalamicus in the yellowfin goby <i>Acanthogobius flavimanus</i> .	共著	令和3年1月	The Journal of Comparative Neurology 529巻 pp. 87-110
(その他)	1. Neural basis of driving speciation among <i>Rhinogobius</i> species.	単著	平成29年12月	The 2nd Brain Institute Monash Sunway-University of Toyama International Symposium "Recent Updates on Neurobehavioral Studies" 国際シンポジウム 招待講演
	2. ヨシノボリ属の種識別に伴う行動選択を制御する神経機構の解析	共著	令和元年3月	第124回 日本解剖学会総会 全国学術総会 シンポジウム「非モデル動物を用いた行動とそれを作り出す神経回路の探求」招待講演

教員紹介

学科・職名	食物栄養学科・准教授	フリガナ	カネ カズエ	
役職		氏名	中根 一恵	
経歴	学歴			
	名古屋女子大学 家政学部食物栄養学科卒業 学士（食物栄養学） 富山大学大学院人文科学研究科人文科学専攻修了 修士（文学）			
経歴	職歴			
	愛知県津島市立北小学校 臨時的任用学校栄養職員 中部大学応用生物学部食品栄養科学科管理栄養科学専攻 助手 富山短期大学食物栄養学科			
所属学会	日本調理科学会、日本家政学会、日本栄養改善学会、日本スポーツ栄養学会、食文化研究部会			
現在の社会活動				
専門分野	調理科学			
研究テーマ	富山県の家庭料理			
職務上に関する資格・免許	管理栄養士			
著書、論文等の名称（過去10年以内）		単著 共著	発行 又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は 発表学会等の名称
著書				
学術論文	1) Differential Effect of Fat Intake on Blood Pressure in Healthy Japanese Women with and without the Variant of Fat Mass and Obesity-Associated Gene	共	2022.9	Journal of Oleo Science
	2) Relationship between Saturated Fatty Acid Intake and Blood Pressure	共	2023.6	Journal of Oleo Science
	3) 植物油脂及びマーガリン類に含まれるトランス脂肪酸量と脂肪酸組成との関連—機械学習を用いた分析—	共	2025.10	栄養学雑誌
その他	<発表>			
	1) 栄養士養成課程学生の包丁技術力向上に向けた取り組み～自己評価と他者評価を通して～	共	2020.3	第15回日本栄養改善学会北陸支部会学術総会
	2) 富山県の家庭料理 行事食の特徴—感謝とおもてなしの気持ちを込めた食事	共	2021.9	日本調理科学会2021年度大会
	3) 富山県の未利用魚を活用した料理の開発～富山短期大学・魚津漁業協同組合連携事業～	共	2022.2	第17回日本栄養改善学会 北陸支部学術総会
	4) エゴマの搾りかすの添加がスポンジケーキの品質に及ぼす影響	共	2022.9	第69回日本栄養改善学会学術総会
	5) 富山県の家庭料理 地域の特徴 -自然の恵みを生かした	共	2022.9	日本調理科学会2022年度大会
	6) 東海・北陸支部の多様な調理法と家庭料理の伝承調査—富山県の多様な調理法と家庭料理の伝承の特徴—	共	2023.9	日本調理科学会2023年度大会
	7) 日本調理科学会特別研究「次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理研究」での取り組み	共	2024.2	第24回富山県栄養士会栄養研究発表会
	8) 学校給食中のトランス脂肪酸量の測定と推計方法比較	共	2024.9	第71回日本栄養改善学会学術総会
	9) 食用油脂及びマーガリン類に含まれるトランス脂肪酸量—2006年度の調査報告との比較—	共	2024.9	第71回日本栄養改善学会学術総会
10) 配食弁当中の飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の測定	共	2025.9	第72回日本栄養改善学会学術総会	

教員紹介					
学科・職名		食物栄養学科・准教授		フリガナ	ハンダ アヤミ
役職		教育研究部次長・入試センター次長		氏名	半田 彩実
経歴	学歴				
	相模女子大学 学芸学部 食物学科 卒業 学士（食物学）				
	上越教育大学大学院 学校教育研究科 修士課程 修了 修士（教育学）				
	実践女子大学大学院 生活科学研究科 博士後期課程 修了 博士（食物栄養学）				
経歴	職歴				
	青山学院女子短期大学 現代教養学科 助教				
	富山短期大学 食物栄養学科 講師				
	富山短期大学 食物栄養学科 准教授（現在に至る）				
所属学会	日本家庭科教育学会、日本家政学会、日本食品衛生学会、日本調理科学会、日本栄養改善学会				
現在の社会活動					
専門分野	食生活学 調理科学				
研究テーマ	食品中の不揮発性アミン類、調理と衛生				
職務上に関する資格・免許	栄養士、中学校教諭専修免許状（家庭）、高等学校教諭専修免許状（家庭）				
著書、論文等の名称（過去10年以内）		単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	
(著書)					
(学術論文)	1. 家庭科教育法における「模擬授業再現・完成レポート」の有効性	共著	2016.3	相模女子大学紀要	
	2. ダンシル誘導体化反応の改良による食品中の不揮発性アミン類分析法（研究ノート）	共著	2017.6	食品衛生学雑誌	
	3. 市販漬物中の不揮発性アミン類含有量とそれらの含有由来	共著	2018.2	食品衛生学雑誌	
	4. 調理実習で発生した食中毒の傾向	単著	2019.12	青山学院女子短期大学紀要	
	5. ぬか漬中のヒスタミンおよびチラミンの生成に関わる要因	共著	2020.2	食品衛生学雑誌	
	6. 青菜のゆで方に関する知識向上を目指した授業の検討（研究ノート）	単著	2021.3	子ども教育学会紀要	
(その他)	<発表>				
	1. 農産物漬物類における不揮発性腐敗アミン類含有量調査	共	2016.10	日本食品衛生学会	
	2. ぬか漬中のヒスタミンおよびチラミン産生に関わる細菌と保存温度の検討	共	2019.5	日本食生活学会	
	3. 国産ナスに含まれるヒスタミンの品種別の相違と米ナスによる部位別の調査	共	2022.9	日本栄養改善学会	
	4. ナスの収穫日の違いによるヒスタミンの有無の相違	共	2023.9	日本栄養改善学会	
	5. 野菜350g以上摂取に向けたきゅうりを使用した効果の検討	共	2023.9	日本栄養改善学会	
	6. 専修学校生における鶏卵についての授業報告～製菓技術科の取り組みから～	共	2026.2	日本栄養改善学会北陸支部総会	
	<講演>				
	1. 料理の楽しい基礎知識	単	2022.8	富山市健康づくり保健栄養教室	
	2. 食品添加物について	単	2024.8	富山市食生活改善推進連絡協議会	
	3. 科学を活用して調理技術の向上を目指す	単	2025.8	富山市調理員研修会	
	<公開講座>				
	1. 食品ロス削減に向けて日常生活からできること	単	2022.8	KNBラジオとれたてワイド朝生	
	2. おやつ作り	単	2023.2	富山短期大学	
	3. 親子で「調理+実験」をしよう！	単	2024.8	富山短期大学	

教員紹介

学科・職名	食物栄養学科・講師	フリガナ	ヒグチ ヤスヒコ	
役職		氏名	樋口 康彦	
経歴	学歴			
	関西大学 社会学部 社会学科卒業（社会学士） 関西大学 社会学研究科 博士課程前期課程修了（社会学修士） 関西大学大学院 社会学研究科 博士課程後期課程単位取得後退学			
	職歴			
日立工機株式会社 兵庫県長寿社会研究機構家庭問題研究所 主任研究員 大阪医療技術学園専門学校 医療福祉心理科 専任教員 富山国際大学 人文社会学部 講師 富山短期大学食物栄養学科 講師				
所属学会	日本応用心理学会、日本栄養改善学会			
現在の社会活動				
専門分野	教育社会心理学			
研究テーマ	人間の動機づけについて 心理的要因が食行動に与える影響			
職務上に関する資格・免許				
著書、論文等の名称（過去10年以内）		単著 共著	発行 又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は 発表学会等の名称
著書				
学術論文	体型意識とお菓子摂取行動の関係	単著	2017.3	富山短期大学紀要52巻
	栄養士養成課程の学生における食意識変化	単著	2017.9	富山短期大学紀要53巻
	短期大学学生における外食行動	単著	2017.9	同上
	今後の初等・中等学校におけるプログラミング教育	共著	2018.3	富山短期大学紀要54巻
	マスコミ、学校、家庭が個人の食行動に与える影響	単著	2019.3	同上
	短大生の食行動に影響を与える要因に関する研究	単著	2019.3	富山短期大学紀要55巻
短期大学生におけるコンビニエンスストア利用	単著	2020.3	富山短期大学紀要56巻	
その他	心理的要因が食生活に与える影響	共同	2017.2	日本栄養改善学会北陸支部学術総会
	食生活目標が食行動に与える影響	共同	2018.2	日本栄養改善学会北陸支部学術総会
	環境が食行動に与える影響	共同	2018.2	日本栄養改善学会北陸支部学術総会
	短大生の昼食に影響を与える要因	共同	2018.9	日本栄養改善学会学術総会